

たいせつ 大切なあなたへ伝えたいこと

じぶん からだ じぶん たいせつ
自分の体は自分だけのもので、とても大切なものだと
ほかの人 ひと からだ じぶん からだ おな たいせつ
ほかの人の体も、自分の体と同じように大切だということ

「プライベートゾーン」って知ってる？

プライベートゾーンというのは、みずぎでかくれる部分と口など「自分だけの大切なところ」です。

おとこ こ だいじ
男の子のむねも大事なことです。

そこは、ほかの人に見せたり、さわらせたりするところではありません。

ほかの人から「見せて」とか「さわらせて」と言われたら「イヤ!」と言いましょ。



みずぎ ぶぶん じぶん
水着でかくれる部分は、自分だけの大切なところ。お友達 からも、自分の体と同じように大切なんだよ。自分 からも 友達 からも、だれ からも 友達 からも 大事にしよう。

知らない
ひと から

子ども
どうして

よく知って
ひと から

- だきつかれた
- キスをされた
- 服をぬがされた
- 自分のプライベートゾーンをさわられた
- ほかの人のプライベートゾーンを「さわって」と言われた
- 水着やはだかの写真をとられた …など

あなたがイヤと感じたら、
「イヤ!」と言っていいんだよ。

もしもだれかに「プライベートゾーン」をさわられそうになったら…

「イヤ!」と言おう

あいて だいすき ひと
相手が大好きな人でも「イヤだな」「こわいな」と思ったら「イヤ!」と言って大丈夫。

とにかく「逃げよう!」

プライベートゾーンをさわられそうになったら、その場から逃げよう。
とにかく相手からはなれよう。

ひとりでなやまず「話そう!」

はなし ゆうき
話をするのは勇気のいることだけど、あなたの言うことを信じてくれる大人に、思い切って話してみよう。
だれかに話しにくいときは「はまなすサポート」に電話してみてね。

たいせつ きも
いちばん大切なのは、あなたの気持ち

あなたが「イヤ」だと感じる気持ち、まちがってないよ

岩手県性犯罪・性暴力被害者支援

はやくワンストップ

全国共通短縮番号

8891

はまなすサポート

相談専用電話

019-601-3026

(はまなすサポートライン)

24時間365日

いつでも相談
できます



保護者の方へ



大切なお子さんの心と体を守るために、プライベートゾーンについてお話してあげてください。このプライベートゾーンの知識は「自分を守る力」になります。

お子さんから SOS があった時は…

● お子さんの話をよく聴いてあげてください。

大きくうなずいたり、驚きすぎたり、疑ったりすると、子どもは話を引っ込めてしまいます。

→一呼吸おいて「よく話してくれたね」と伝えてあげてください。

● 被害にあったお子さんを責めないでください。

被害を受けた子どもには何の落ち度もありません。

「本当なの?」「気のせいじゃないの?」などと否定しないでください。

→「あなたは悪くないよ」と伝えてあげてください。

● 相談機関(はまなすサポート)に相談してください。

被害の内容を聞きすぎたり、「忘れなさい」などと被害に蓋をしないでください。

大人もまた、子どもへの対応に悩んだり、自分自身が傷ついたり、体調を崩すことがあります。

子どもへのケアを一人で抱え込まないで、相談機関や医療機関に相談してください。

大人自身が無理しすぎることなく、相談機関等、専門家のサポートを受けながら、一緒に子どもの回復を支えましょう。

「はまなすサポート」は、
皆さんや子どもの気持ちに寄り添い、サポートしていきます。

岩手県性犯罪・性暴力被害者支援

はまなすサポート

全国共通短縮番号

8 8 9 1 はやくワンストップ

はまなすサポートライン

019-601-3026

- 国の夜間休日対応コールセンターと連携し、24 時間 365 日相談をお受けします。
- 相談は無料です。あなたのプライバシーは必ず守ります。



はまなすサポートによる支援

身近な相談窓口として、あなたのお話しの耳を傾けます。

相談
支援機関

はまなすサポーター

はまなす
サポートセンター

サポーター等による支援をコーディネートするほか、県による医療費の公費負担を仲介します。

医療機関
保険薬局

産婦人科・精神科において、検査・治療を行います。(協力医療機関に限ります)

弁護士

警察署等への付添い、示談交渉、損害賠償請求の代理等を行います。

被害にあわれた方の意思に応じた捜査関連支援を行います。

警察

ホームページは
こちらから



はまなすサポート Q検索